

- 【指導書本冊】教科書の表現・文法項目解説に加え、Task の評価のポイントを掲載
- 【Teacher's Book】指導用音声CDのトラック番号、Task の解答例(巻末)を掲載
- 【Teacher's Book】教科書のモデル英文内の表現・文法項目解説を掲載
- 【Teacher's Book】英語での指導に役立つ Task 指示文の英訳を掲載

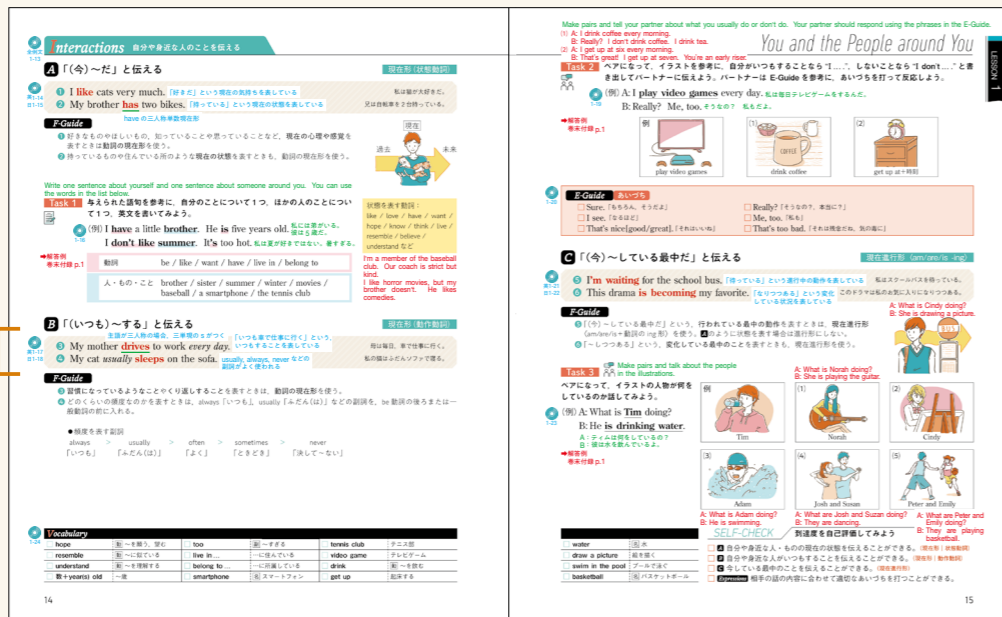
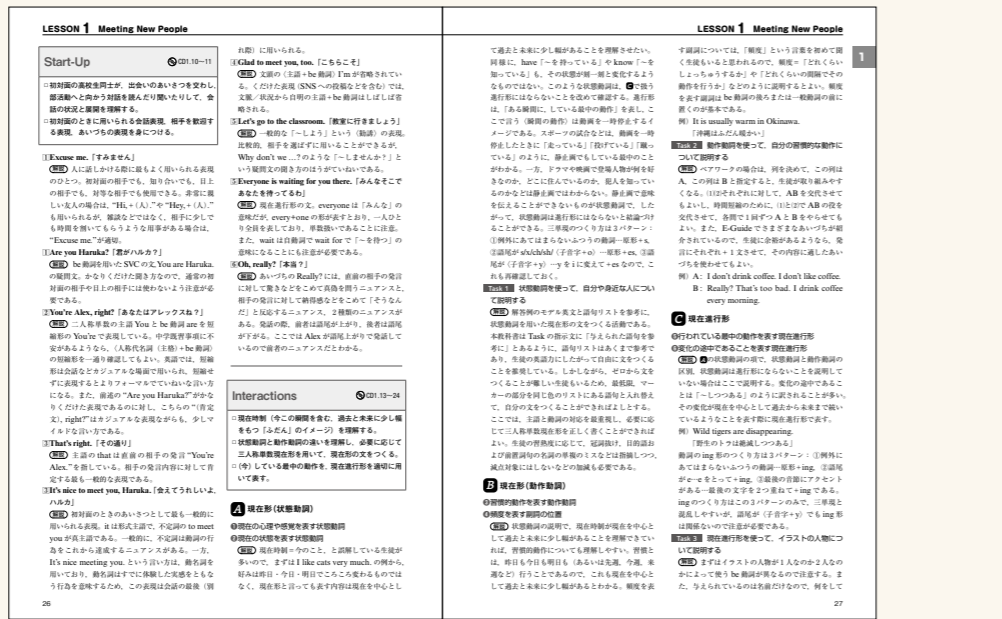
指導書本冊

- 項目ごとに学習目標を掲載
- 基本例文の解説や追加例文の紹介など

Teacher's Book (朱書本)

- 巻末に解答例掲載

モデル英文解説あり



- さまざまなデータで、予習、授業、復習、テスト作成をサポート pp.42-43
- みらいスクールのデジタル教科書を取録 p.46

DISC 1

項目名	データ名	ファイル形式
1 教科書データ	(1)教科書本文データ (イラストデータ含む)	WORD
	(2)教科書和訳	WORD, PDF
	(3)教科書解答・解答例	WORD, PDF
	(4)QRコードリンク先リスト	WORD, PDF
	(5)教科書紙面PDF	PDF
	(6)高校英語のためのWarm-Upシート*	WORD, PDF
	(7)語順トレーニング (5文型)*	WORD, PDF
	(8)Introduction活動シート	WORD, PDF
	(9)ディクテーション・シート	WORD, PDF
	(10)Grammar導入シート	WORD, PDF
	(11)例文暗唱& Vocabularyシート	WORD, PDF
	(12)短文英作練習シート	WORD, PDF
	(13)Share活動シート	WORD, PDF
	(14)Write活動シート	WORD, PDF
	(15)Keep Talking活動シート*	WORD, PDF
2 授業用ワークシート	(16)～してみよう! 活動シート	WORD, PDF
	(17)各課小テスト	WORD, PDF
	(18)評価問題 (文法単元ごとのテスト)	WORD, PDF
	(19)テスト用英文素材	EXCEL
	(20)パフォーマンステスト	WORD, PDF
3 テスト用データ	(21)テスト作成プログラム「テストクリエイター」	
	(22)指導用パワーポイント	PowerPoint
	(23)指導用パワーポイントHTML版	HTML
4 指導用パワーポイント	(24)指導書本冊PDF版	PDF
	(25)年間指導計画案	WORD, PDF
5 指導書本冊PDF版	(26)シラバスおよび評価規準	WORD, PDF
	(27)観点別評価規準例 (ルーブリック)	WORD, PDF
6 シラバス等	(28)採択理由書	WORD, PDF

※ *のデータはHarmony I のみに収録しています。

DISC 2

デジタル教科書	デジタル教科書 (みらいスクール)
---------	-------------------

レッスンの導入

(9)ディクテーション・シート

モデル会話の聞き取り&書き取り練習ができます。

LESSON 1 ディクテーション・シート
年 組 番
氏名
■ 音声聞いて、空所を埋めてみよう。
教科書 p.13 Start-Up
Alex: Excuse me. Are you Haruka?
Haruka: Yes! You're Alex, right?
Alex: That's right. It's nice to () you, Haruka.
Haruka: Glad to meet you, too. Let's go to the classroom. Everyone () () for you there.
Alex: Oh, ()? OK! Let's go.

LESSON 1 Meeting New People
自分のことを話す・相手のことをたずねる
Start-Up Alexは国際交流部が活動している教室に向かおうとしています。
Excuse me. Are you Haruka?
Yes! You're Alex, right?
Let's go to the classroom. Everyone is waiting for you there.
Oh, really? OK! Let's go.
That's right. It's nice to meet you, Haruka.
Glad to meet you, too.

文法学習の導入

(6)高校英語のためのWarm-Upシート

高校文法の学習にあたり、中学既習事項のなかから、最低限必要な代名詞、be動詞と一般動詞、名詞の種類・複数形の作り方などに絞り、ふり返ることができます。

1. 日本語の意味に合うように、() に適切な語を入れなさい。
1) 私は空腹だ。 () am hungry.
2) これは私のノートだ。 This is () notebook.
3) 弟は私を蹴った。 My brother kicked ().
4) そのペンは私のものだ。 The pen is ().
5) 私たちは親友だ。 () are best friends.
6) あれが私たちの家だ。 That is () house.
7) その歌手は私たちにほほえんだ。 The singer smiled at ().
15) その犬はあなたたちを愛している。 The dog loves () all.
16) ケーキは全部あなたたちのものです。 The cakes are all ().
17) 彼女は私の姉だ。 () is my sister.
18) あれは彼女の写真だ。 That is () photo.
19) 私は彼女をそこで見た。 I saw () there.
20) そのカップは彼女のものだ。 The cup is ().
21) 彼は上手な料理人だ。(=料理がうまい)。 () is a good cook.

Interactions 自分や身近な人のことを伝える
A 「(今)〜だ」と伝える
1 I like cats very much.
2 My brother has two bikes.
F-Guide
1好きなものやほしいもの、知っていることや思っていることなど、現在の心理や感覚を表すときは動詞の現在形を使う。
2持っているものや住んでいる場所のような現在の状態を表すときは、動詞の現在形を使う。
Task 1 与えられた語句を参考に、自分のことについて1つ、ほかの人のことについて1つ、英文を書いてみよう。
(例) I have a little brother. He is five years old. I don't like summer. It's too hot.
動詞 be / like / want / have / live in / belong to
人・もの・こと brother / sister / summer / winter / movies / baseball / a smartphone / the tennis club

B 「(いつも)〜する」と伝える
1 My mother drives to work every day.
2 My cat usually sleeps on the sofa.
F-Guide
1習慣になっているようなことやくり返すことを表すときは、動詞の現在形を使う。
2どのくらいの頻度なのかを表すときは、always「いつも」、usually「ふだん(は)」、often「よく」、「ときどき」、「決して〜ない」
頻度を表す副詞
always usually often sometimes never
「いつも」「ふだん(は)」「よく」「ときどき」「決して〜ない」

自己発信の補助

(13)Share活動シート

段階的に無理なく活動することができます。

Step 2 Write でつくった質問をなるべく見ずに、1人ずつ自己紹介をしよう。
自己紹介のためのメモ(話すときは見ないようにしよう!)
話すときには下記の4つのポイントを意識しよう。
・Delivery「表現・態度」 アイコンタクトをとる。あいさつは聞き手に譲りかかろうに言う。
・Pronunciation「発音」 /h/や/g/の発音に気をつける。文中で特に重要な情報ははっきり言う。
・Fluency「流ちょうさ」 2回以上つまずかずに話す。
・Contents「内容」 あなたのこともっと知りたいと思うような興味深い内容にする。

(14)Write活動シート

Step 1 自分について知ってほしいと思うことを書き出してみよう。
あだ名(Please call me ... / My friends call me ...)
好きなこと(I like/love ...)・興味をもっていること(I'm interested in ...)
住んでいる場所(I live in ... / I live near ...)・所属(I am a member of the ... / I belong to the ...)
その他(家族やペットのこと、ふだんしていることなど)

文法学習の補強

(10)Grammar導入シート

項目ごとの文法解説&パターン練習

【文法ポイント】現在の状態やいつもすることは動詞の現在形を使って表す。現在形を使うと、住んでいるところ、入っている部活、趣味や特技など、現在の状態やいつもすることを表します。また、今のことに対して「〜をしている最中です」と言いたいときには、現在進行形を使います。
A 「(今)〜だ」と伝える
1 I like cats very much. (私は猫が大好きだ〔心理や感覚〕)
2 My brother has two bikes. (兄は自転車を2台持っている〔状態〕)
■ 動詞の現在形:現在の心理や感覚、現在の状態を表す。
【Try】日本語の意味に合うように、[] の動詞を適切な形にして、英文を完成させなさい。
1. She () my name. [know] (彼女は私の名前を知っている)
2. My grandfather () in Saitama. [live] (私の祖父は埼玉に住んでいる)
B 「(いつも)〜する」と伝える

(11)例文暗唱&Vocabularyシート

例文とVocabularyを書いて覚えるシート

1 I like cats very much. 私は猫が大好きだ。
2 My brother has two bikes. 兄は自転車を2台持っている。
3 My mother drives to work every day. 母は毎日、車で仕事に行く。
4 My cat usually sleeps on the sofa. 私の猫はふだんソファで寝る。
5 I'm waiting for the school bus. 私はスクールバスを待っている。
6 My cat is getting fat these days. 私の猫は最近太ってきている。

(12)短文英作練習シート

例文のバリエーション英文をつくる練習

■ 教科書の①〜⑥の例文を参考に、次の日本語を英語に直さない。
1. 私は新しいノートが欲しい。
2. 私の妹は数学が好きではない。
3. Misaはとても親切だ。
4. Finnは佐賀に住んでいる。
5. 私は毎朝7時に起きる。
6. Beckyは毎週土曜日にテニスをする。

You and the People around You

Task 2 ペアになって、イラストを参考に、自分がいつもすることなら「I ...」、しないことなら「I don't ...」と書き出してパートナーに伝えよう。パートナーは E-Guide を参考に、あいづちを打って反応しよう。
(例) A: I play video games every day.
B: Really? Me, too.
E-Guide あいづち
1 Sure. 「もちろん、そうだよ」
2 I see. 「なるほど」
3 That's nice/good/great. 「それはいいね」
4 Really? 「そうなの?、本当に?」
5 Me, too. 「私も」
6 That's too bad. 「それは残念だね、気の毒に」

Active Learning 自己紹介

Write 自己紹介の文を書く
次の文章を参考に、5文以上で自己紹介を書いてみよう。
Hello, everyone. My name is Yamada Sakura. I went to Nakahata Junior High School. I like K-pop songs. My favorite singer is JJ. I want to visit Korea some day. Nice to meet you.
Hints for Logical Writing
自己紹介では名前やニックネーム、出身校などの自分についての(基本的な情報)、次に興味のあることや将来の計画など自分をよく知ってもらうための(より個人的な情報)という順で書くと、伝わりやすくなります。

Share 自己紹介をする

グループになって、次の手順を参考に、1人ずつ自己紹介をしよう。
1 あいさつ Hi, everyone.
2 自分の基本的な情報 My name is Sato Hinata. Please call me Hina.
出身校、住んでいる場所など
I went to Sakura Junior High School. I live in Nanairo City.
3 より個人的な情報 I like tennis very much.
4 あいさつ Nice to meet you.
Plus
1 住んでいる場所についてひと言プラス。(I live in Kagawa. It's famous for udon.)
2 好きなもの・ことについてひと言プラス。(I want to join the school tennis club.)
*家族やペット、趣味についてひと言。(I have a white cat, and her name is Momo.)

SELF-CHECK 到達度を自己評価してみよう
●自分のことを説明する英文を書くことができた。
●示された範囲に沿って自己紹介をすることができた。
●グループのメンバーとアイコンタクトをとりながら話すことができた。